

級訓紹介 ～込められた思い～

1組 級訓 「心の木」

私たちは、人との距離を縮め、仲を深めていけば、お互いを支え合い、より良いクラスになると話し合いました。そこで、クラス全体で仲を深めること、支え合うことに沿って「心の木」という級訓にしました。「心の木」は、木のように、みんなでクラスを支える気持ち、クラスをまとめた上で、夢や目標に向かうという意味が込められています。

私は、「心の木」に込められた意味や思いにこたえるために、様々な人と話し、互いに理解し、支え合えるように努力していきたいです。

2組 級訓 「研磨」

一人一人が磨き合って、最高のクラスにしたいと思い、級訓を「研磨」にしました。

私は、そのために、まず自分のことを完璧にし、クラスのために出来ることを積極的にやり、最高のクラスにしていけるよう頑張っていきます。

3組 級訓 「ポップコーン ～はじけて大きくなる～」

ポップコーンがはじけて大きくなるように、3組も「最初は小さいけれど、たくさん努力をして、はじけて大きくなれるように」という願いが込められています。その他にも、ポップコーンは一つ一つ形が違うように「一人一人が、輝く個性を大切に」という思いや、ポップコーンは1粒よりたくさんあったほうがおいしそうに見えるような「一致団結」の願いもあります。

私は、一年の最後にクラスみんなが、「はじけて大きくなったな」と思えるように、級長さんと協力してどのクラスにも負けられない笑顔いっぱいのクラスにしていきたいです。そのために自分にできることをしっかりとやっていきます。

4組 級訓 「風鈴」

級訓の「風鈴」はたくさん色や音が鳴ります。それが柱である個性を表しています。そして、「風鈴」を動かすためには、風が必要です。4組が団結をして、「風鈴」を動かすように前へ進んでいきたいという願いが込められています。

私は、これから柱である、「個性」、「団結」、「メリハリ」を大切にしていきたいです。できていないところがあったら、声掛けをして4組を引っ張っていききたいです。



級訓決めの様子

6組 級訓 「糸」

この級訓には、見えない「糸」で強く結ばれている、心を結ぶという思いが込められています。

私は、結ばれている、つまり団結できるクラスをつくるために、目標に向かってみんなで頑張ろうという雰囲気をつくることや、自分から積極的に行事などに取り組んで、クラスを引っ張って行くことを頑張っていきます。

5組 級訓 「きなこもち」

5組の級訓の「きなこもち」に込められた思いは、き：協力し合う、な：仲良しでいつも元気、こ：困っている人がいたら助ける、も：目標に向かって努力する、ち：力いっぱい全力を出し切り挑戦する、です。きなこもちを支えている3本柱は「笑顔・協力・挑戦」です。これは約2時間、みんなで話し合いをして決めました。

私は、自分から行動すること、何事も全力で楽しむこと、真剣な時と切り替えを早くすることを頑張っていきます。これらを意識して一年間みんなと仲良く過ごしていきたいです。